

令和7年度 社会福祉法人如水会
特別養護老人ホームさくら事業計画

1. 基本方針

地域密着型特別養護老人ホームとしての役割に鑑み、1ユニット10名以下の馴染みの関係を築きやすい特性を活かしたケアや、ゆっくりと過ごせる居心地の良い空間と家庭的な雰囲気づくりを心掛け、施設の基本理念にもなっているご入居者だけでなく地域の皆様、職員の喜びと幸せの実現を目指します。

2. サービス目標

(1) 暮らしの継続のために

ご入居者が安心して生活を継続できることを支援するために、入居者様一人ひとりの生活リズムを整えるように心がけます。また、「入居者様がやりたいこと」の実現に向けて努力するとともに、ユニットケア・個別ケアの充実を目指します。

(2) サービスの質の向上

口腔ケアに関する取り組みを継続し、歯科の協力医療機関との連携をこれまで以上に密にしていきます。その上で職員の口腔ケアに関する知識と質の向上を目指します。さらに認知症の方への対応について、少人数ケアの特性を活かし、行動・心理症状に着目したPDCAサイクルを活用したチームケアに取り組んでいきます。また、職員同士が共に学びあい、理解、信頼しあえる環境をつくりいり質の高い介護を目指します。

(3) 介護力の向上・業務の効率化

ご入居者に安心して、より良い生活を送って頂く上で、これまで以上に技術や知識の向上は当然のことながら、各ユニットがリーダーを中心とした一つのチームとしてケアを行うようにしていきます。そのためにはコミュニケーション能力や接遇といった、入居者様の居心地の良い空間を作る能力が重要になります。

それを実現するために、内部・外部を問わずあらゆる機会の研修に積極的に参加し、ケアに対する意識を職員一人ひとりが前年以上に高めるようレベルアップを図ってまいります。

また、業務改善・ICT委員会を中心に各部署の業務について改善点等を協議することにより、業務の効率化や職員の離職防止についての対策を強化し、ご入居者・職員共に満足度を上げ、働きやすい施設を目指します。

(4) 看取りケア

看取り期は、ご入居者の人生が完結する大切な時であることから、願いや思いを実現し、できる限りご入居者やご家族が望む最期が迎えられるように支援する必要があります。

ご入居者・ご家族全てが納得したケアを行うことは難しいかもしれませんが、後悔が残ることのないケアを行うために、ご家族、各種専門職と連携をとり、その人にあった看取りケアが実施できるように努めます。

(5) 地域交流

地域密着型特別養護老人ホームとしての役割のひとつである地域の皆様との交流を図ります。

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、制限のある生活から平常時の生活に戻ってきていることもあり、地域の皆様に福祉施設だからこそできる、行事・研修等に参加できる機会を提供することで、ご入居者、職員にとっても楽しみと地域の方々に頼りにしていただけるような開かれた施設を目指します。

また、地域の保育園・幼稚園との関りも増やし、ご入居者と園児が触れ合うことで地域に根付いた施設の役割を果たします。

(6) 非常時の対策

ご入居者・職員を守るために自然災害対策・感染症対策は重要になります。その為、昨年策定いたしました自然災害対策・感染症対策のBCPを定期的に見直し、その時の状況に応じた体制をとっていきます。

また、日常生活の中での対策を意識して行動するように、職員への研修や訓練の実施を行っていきます。

3. 稼働率（定員29名）

本年度掲げたサービス目標の確実な実施と、三津整形外科や主治医・各医療機関との連携により施設での生活力を維持できるように努めます。また、退居により空床となった場合は、待機者への速やかな連絡とグループ内の老人保健施設及びショートステイ長期利用者の入居への移行などできる限り空床期間の短縮に努め、稼働率97%を目指します。

令和7年度 社会福祉法人 如水会 グループホームすみれ 事業計画

1. 基本方針

ご入居者とご家族と職員が、共通の目標に向かって笑顔で歩むことのできる施設になることを目指します。

地域に馴染み、根差し、地域の方々に頼りにしていただけるような開かれた施設を目指します。

ご入居者のQOLを高めることを目的として、パーソンセンタードケアを実践し、ご入居者がやりたいことを選び、希望を語り、生きがいや楽しみの持てる施設を目指します。

2. サービス目標

①いつもの暮らしの継続

- ・これまでの暮らしを可能な限り継続しながら、お互いを尊重し、安心安全にすみれで共同生活が送れるよう、一人ひとりに合わせた個別ケアを提供できるよう取り組みます。
- ・ご入居者の心身機能に応じた、個性を生かせる役割作りを行い、彩りのある生活につながるよう取り組みます。
- ・ご入居者が居室で安心して快適に生活できるよう、居室担当を配置しその方にあった環境整備を整え、なじみの関係作りができるよう取り組みます。
- ・ご家族が、ご入居者をいつまでも身近に感じられるような行事やアクティビティを企画し、ご家族に参加して頂ける機会が増えるよう取り組みます。
- ・「一日1レク」に取り組み、メリハリのある生活になるよう努めます。

②職員の資質向上

- ・身体拘束廃止や虐待防止はもちろんのこと、感染症・リスクマネジメントなど、特別養護老人ホームの基準に合わせた委員会を設置し、委員会での勉強会、内部研修、外部研修を実施してまいります。また、認知症への理解・介護技術・接遇・看取りケア等についても適宜、勉強会を実施致します。
- ・職員にわかりやすい内容の研修に参加できるよう日程調整を行い、全職員の共通認識を底上げし介護力向上に取り組みます。
- ・職員同士がお互いに学びあい、理解・信頼しあえる関係を築き、働きやすい

施設を目指します。

③情報発信

- ・ご家族に毎月お便りを送付し、連絡を絶やさないことで、ご入居者の近況を知っていただき、信頼して頂ける施設となるよう取り組みます。
- ・地域包括支援センターや地域の方々等と定期的に連携をとりながら、相互に行事に参加することで、存在感のある施設になるよう取り組みます。

④非常時の対策

ご入居者・職員を守るために自然災害対策・感染症対策は重要になります。その為、昨年策定いたしました自然災害対策・感染症対策のBCPを定期的に見直し、その時の状況に応じた体制をとっていきます。また、日常生活の中での対策を意識して行動するように、職員への研修や訓練の実施を行っていきます。

3. 利用率（定員18名）

- ・近隣の医療機関や施設や居宅介護支援事業所等に情報を発信し、すみれの認知度をあげ、入居申し込みにつながるよう取り組みます。
- ・三津整形外科をはじめ、主治医、医療関係者と連絡を密にし、ご入居者の病気の早期発見・早期受診・早期治療につなげ、入院することなくすみれでお元気で過ごしていただけるよう取り組みます。
- ・待機者リストを整備し、定期的に待機者様、ご家族、担当ケアマネジャー様と連絡をとり、お部屋に空きが出た時には速やかにご入居していただけるよう取り組みます。

上記の体制を整え、ご入居者がお元気で安心して暮らしていただけるグループホームとして、利用率97%を達成いたします。

令和7年度 行事予定

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により変更あり

【特別養護老人ホームさくら】

- 4月 お花見会（3月下旬～） お花見に出かけ写真撮影
園児との交流① サツマイモの苗植え
- 5月 母の日 行事食 女性入居者様へプレゼント
- 6月 父の日 行事食 男性入居者様へプレゼント
- 7月 七夕飾りつけ・デザート作り 七夕ゼリーを作って食べる
- 8月 花火大会鑑賞 三津浜花火大会を施設内駐車場から見学
かき氷祭り かき氷を食べる
- 9月 敬老会 行事食 入居者様へプレゼント
「八千代会」様演奏会
- 10月 三津厳島神社お神輿
園児との交流② サツマイモ掘り
ハロウィン祭り
- 11月 外食 “しんせんや”や“えびす丸”での昼食
避難訓練 消防署立会い
- 12月 クリスマス会 クリスマスの飾りつけ、サンタクロースよりプレゼント
園児との交流③ サンタクロースからのクリスマスプレゼント
- 1月 初詣 三津厳島神社への初詣
さくら茶屋 甘味を味わう
- 2月 節分 豆まき
- 3月 雛祭り 甘酒作り
- 毎月 入居者様のお誕生日会

【グループホームすみれ】

- 4月 お花見会（3月下旬～） お花見に出かけ写真撮影
園児との交流① サツマイモの苗植え
- 5月 ドライブ 春の陽気を感じてもらう
- 6月 散歩 地域とのかかわりを持てるようにする
- 7月 七夕会 七夕の飾りつけ
園児との交流②
- 8月 花火大会鑑賞 三津浜花火大会を2階ベランダから見学
かき氷祭り かき氷を食べる
- 9月 敬老会 行事食 入居者様へプレゼント
- 10月 三津厳島神社お神輿
園児との交流② 園児とサツマイモ掘り
ハロウィン祭り

- 11月 避難訓練 消防署立会い
ドライブ 外に出て季節を感じる
- 12月 クリスマス会 クリスマスの飾りつけ、サンタクロースよりプレゼント
園児との交流③ サンタクロースからのクリスマスプレゼント
- 1月 初詣 お神酒（甘酒）を味わう
- 2月 節分 節分にちなんだレクリエーション
- 3月 雛祭り 雛祭りにちなんだレクリエーション
- 毎月 入居者様のお誕生日会
壁面作り、レクリエーション 季節ごとの飾りつけ、1日1レク

令和7年度委員会予定

- 4月 リスクマネジメント委員会
身体拘束・虐待防止委員会
業務改善・ICT委員会
- 5月 感染対策委員会・研修
給食委員会
- 6月 褥瘡対策委員会
リスクマネジメント委員会
個人情報保護委員会
業務改善・ICT委員会
- 7月 給食委員会
- 8月 感染対策委員会
リスクマネジメント委員会
身体拘束防止委員会
業務改善・ICT委員会
- 9月 褥瘡対策委員会
給食委員会
- 10月 リスクマネジメント委員会
業務改善・ICT委員会
- 11月 感染対策委員会
給食委員会
- 12月 リスクマネジメント委員会
身体拘束・虐待防止委員会
褥瘡対策委員会
業務改善・ICT委員会
- 1月 給食委員会

- 2月 感染対策委員会
リスクマネジメント委員会
身体拘束防止委員会
業務改善・ICT委員会
- 3月 褥瘡対策委員会
給食委員会

令和7年度研修予定

- 4月 リスクマネジメント委員会・研修
5月 感染対策委員会・研修
6月 個人情報保護委員会・研修
7月 接遇マナー研修
8月 身体拘束・虐待防止委員会・研修
9月 褥瘡対策委員会・研修
11月 感染対策委員会・研修
12月 リスクマネジメント委員会・研修
1月 看取り研修
2月 身体拘束・虐待防止委員会・研修
3月 口腔ケア研修
- ※ その他外部研修を積極的に活用する